

copy 13



Handwritten notes and signatures in the top left section of the document.

秘府事務官
内務省

Handwritten notes on the right margin, possibly indicating a date or reference.

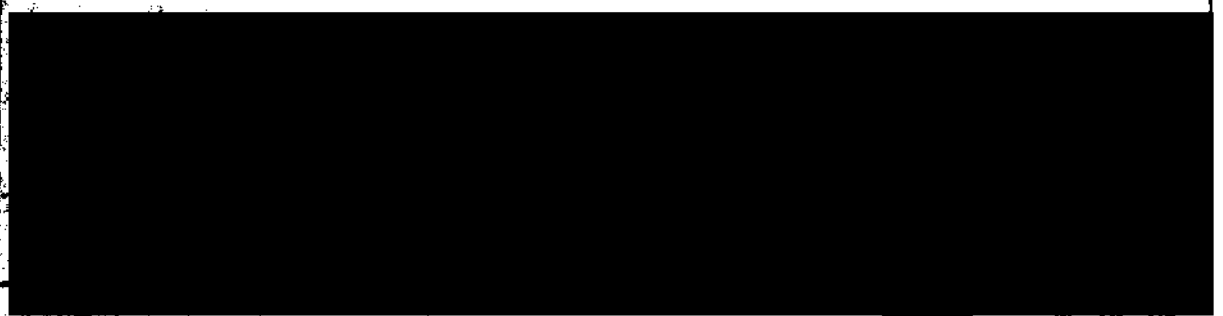
金太智書記官 来談要旨

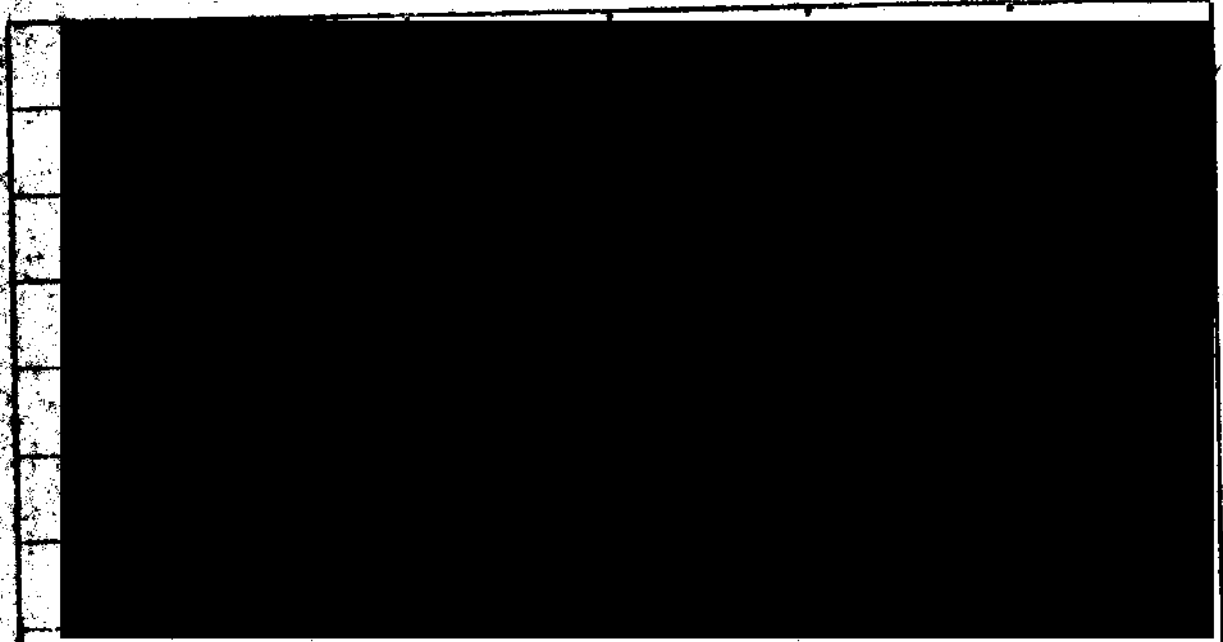
(44.2.6
北東下江澤長)

2月6日 韓日大使館へ金太智一等書記官

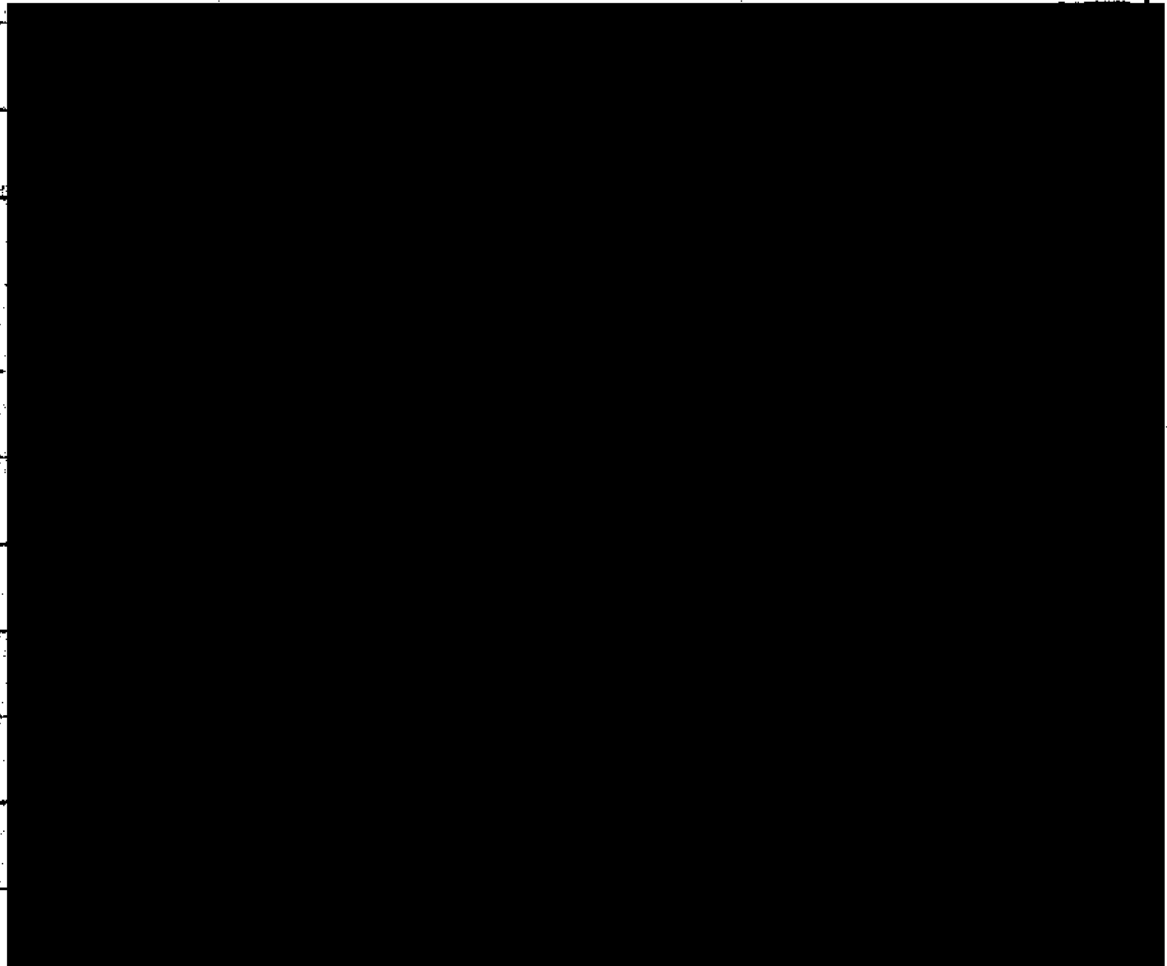
が北東下江澤長を来訪し、再入国許可その他
懸案に關し話し合ふなり、要旨次ハナリ。

再入国許可問題





又、北鮮帰還



○ 3. 遺骨問題

厚生省保管の 2,331 柱の遺骨について、金

上、韓国政府への一括引渡を求めたい

こと、伊達氏、現案の具体時遺族が存在す

ることから、日本政府としては、個々の遺骨を遺

族に引渡すことには反対であるが、至らざる

取の望みがある希望がある、実際は^は厚生省上

韓国人遺族から引取を申請しているところから、5、6

件あり、厚生省としては済んだのだが、本件が

日韓内の外交案件と見ており、これが韓国政府

が一括引渡しの国執にしている、厚生省の一

二つの遺族に対しては、韓国

存の引渡と済んだと躊躇い、在京大使館に

エドースに言う

望望と取り合おうとは思っているが、未だ

大使館が遺族の請求をエドースに申しこ

月海に出張す

再び来ることはないと聞いている。遺族が気味

ながら、韓国側は一括方式にしようとする、大使館で

エドースにやっつて貰いたいと述べてる。

全列、上には韓国政府は、一括引取り

の上で、大々的に遺族を探し、遺族がみつ

から引くときは、本費は宗親会に引かせる

これを為すあり、遺骨の引取人がいない

事態はに配する必要をいへば、宗親会の

性格の二種の説明の上では、伊運より

日本では遺骨の相続財産ではなく、祭祀財産

といふ、必ずしも相続人が相続人ではない

慣習上祭祀を行ふ者^{承継}が~~相続~~する二つが

あると言中であるが、これが国の裁判にたいして

宗親会をいふのが「慣習上祭祀を行ふ者」に

といふ
該当するかどうか

向題である。いすれにせよ、日本側といへば

真正の遺族に引き渡すこと、韓国政府

に大々的に遺族を探し、具体的には田舎の

氏名住所、血縁関係等を示して貰いたい、(一括引

き取りの後とも前とも、の方向は同じである

3.) かくすかは 日本側としては 北鮮出身者の

遺骨を 南鮮在住の遺骨とあわせて引き渡す

の回答が正しい旨答へたことは、日本側

としては、丁重にせよ厚給の倉庫の一室に安

置しておくことは好ましくないと考え、旁々

民間にても遺骨を、水戸懸電塔と連

立江 ~~遺~~ 園に葬り、おぼろげな意見も

その上で、確かな道程に引き次いで残余の道

程は、その方に理めたことと一案として

たし考へていさ旨付言の旨。

祖国訪問の6名の在日同胞
28日平壤着

(68.1.29 放送)

26日、英園園に最初の足跡をのこした6名
は、清津港の急行列車で、28日午前8時5分
市民が熱心に歓迎する中を平壤駅に到
着した。

歓迎の市民の中には、日本からの帰還者も
まじっていた。

また、次の要人も出迎えた。

○祖国訪問在日同胞迎接委員会 No. Byon

- 〇 教育委員長 同 Chong, Songil 副委員長
 〇 Chang, Chól 文化副相
 〇 祖国戦線中央委員会書記局 Yu, Grik
 副局長
 〇 職工総中央委員会 Sim, Jěsong 副委員長
 〇 農勤盟中央委員会 Kang, Byōng no 副委員長
 〇 社労青中央委員会 Choe, Dong sóp 副委員長
 〇 文芸総中央委員会 Kim, Uyang 副委員長
 〇 記者同盟中央委員会 Yang, Subong 書記長

清津から同伴した祖国訪日団在日同胞迎接

委員会副委員長とともに列車より、歓迎の

群衆が打ちふる花のいかりたんの中におり

たつた 6名は、感激しめがら、手に握った

共和国国旗を振り、金日成元帥万歳を力

一杯呼びつけた。

金膺龍 同胞は 出迎 左 姪の 手と 固く
(Kim Ungyong.)

握り 「親善の人々と 今日、このように 会え

たのは、4000万 朝鮮人民の 敬愛する 首領

金日成元帥様が、我々人民を 領導して

いるからであります。このように 会物して下

された元帥様に 熱い 感謝の念を 捧

げ、元帥様の 万寿無疆を 祈ります。」

と 嗚咽して 語った。

今日、日本反動政府は、在日朝鮮公民を

除く他の外国人には 国交関係の有無に関

係なく、祖国の 往來と 海外旅行を 認め

いさに拘らす。公民には祖国への往來を正式
に認めるところなり。

このことは、在日朝鮮公民の祖国自由往來
を阻止し弾圧する代価として、朴正熙傀
儡徒黨との政治・経済・軍事的結託をさ
らに強化し、南朝鮮への再侵略への道と
よび一歩おしあかめ、ひいては、末帝侵略
者の戦争政策に積極的に加担する在日の
日本政府の企図を余すところなくあはし
てゐる。

在日朝鮮公民の祖国自由往來は、

侵されたことのない神聖な民族的権利

であり切実な人道主義的要求である。

日本連動政府は、国際法の原則と基本

的人権を尊重し、公民の全面的かつ正

常に祖国自由往来を認めねばならぬ。

在日同胞祖国訪問迎接委員会は、

この日の夕方、在日同胞歓迎の宴を催した。

祖国を訪問した在日同胞
万景台と革命大学院を訪問

(平壤1月29日発 朝鮮中央通信)

6名の在日同胞は、4000万朝鮮人民の心の
故郷万景台を訪問し、金日成同志の祖父母と
父母の墓前に花環を捧げ、ついで金日成同
志の生家を訪れた。

在日同胞たちは、案内員から革命活動を展
開した首領の革命的な家庭について説明をうけ
た後、各々次のように述べた。

12才の時なつかしい故郷を後に日本に三度

った金龍龍同胞は。
(Kim Ungyong)

「……由緒深い万景台を一度訪ねたいとい
うのが、我が在日同胞の願いであります。私
は、今夢にみた4000万朝鮮人民の心の故郷
万景台を訪問できて、生涯の希望を果しま
した。……私は、万景台を訪れ、首領様の偉
大な革命思想でさらに固く武装するのたとい
う決意を固めました」

金元翼同胞は。

(Kim Unggi)

「……金日成元帥様の英明な領導があ

ったからこそ、我が民族は今日のような素晴らしい

之レク、強力な國になつたのであ」と語つた。

在日同胞たちは、異口同音、在日同胞は誰
しも祖國の万景台を訪れ、首領の偉大な革
命思想を習へるよりにたすねはたすねいと
語つた。

在日同胞たちは、ついで、万景台革命學院
に立寄り、Sök, Dongsu 院長、教職員、学
生の熱烈な歓迎をうけた。

学生代表は、異國の地で民主主義的民族
救済と祖國への自由往來のため斗争して

いる在日同胞の“父母、兄弟”に革命學院

×
学生の名をもつて 戦斗的連帯の言葉を送る

と言った。

金得鉉老人は 学院を見学してまわつ
(Kim, Dokhyön)

「首領様の懐で幸福そくに学んでいる学生

をみると、うらやましい限りです。たとえ年齢

80を越えたとしても、この学院で学ば

ない衝動を抑えきれませんでした。」と

言った。

金日成同志が、学院を40余回もたが

ね 学生の生活と学習の一寸一寸に至るまで観

望して下された。この具体的な話をもきいて

趙胤吉同胞は、驍心を抑えきれず。
(Cho, Yungil)

こう語った。

「金日成元帥さまは、実に偉大な方です。...

偉大な首領金日成元帥様を民族の領導

者として戴いているゆえに民族は幸福です。

... 私たち60万在日同胞は、共和国公民と

なった栄誉を深く心に刻み総連の用7に

さらに固く固結し、祖国統一の偉業を一日

も早く成しとけ、民主主義的民族権利を擁

護するためより強く斗争し、在日60万同胞が

日7...

... する祖国の雄望...

ことわけるようにするため 斗いませう」

A large rectangular area containing horizontal lines for writing, typical of a document template. The lines are evenly spaced and extend across most of the page width.